

令和5年度 森林環境譲与税使途公表資料【飛騨市】

令和5年度 森林環境譲与税決算状況一覧（総括表）

単位：千円

事業区分	使途区分	事業名	事業費		事業の概要	資料
				うち森林環境譲与税充当額		
1. 民有林整備の推進	1. 森林整備	民有林整備事業	29,682	1,838	森林の適正施業を目的に実施されている森林環境保全直接支援事業における森林所有者負担分を市が独自に補助することで、市内森林の適正管理による公益的機能の維持と林業の振興を図った（間伐：78.42ha、造林：2.61ha、作業路開設：703m、作業路補修：3,778m、広葉樹搬出：0.3t）。	—
1. 民有林整備の推進	1. 森林整備	森林作業路機能強化支援事業	10,000	10,000	森林整備の基盤となる作業路の機能強化に必要な経費の一部を支援することで森林作業路の強靱化を図り、効率的かつ安定的な木材生産を推進した（河合町稲越地内：L=1,723m、神岡町麻生野地内：L=1,970m）。	No.1
1. 民有林整備の推進	2. 人材育成	林業人材活用・育成事業	5,619	2,099	専門的知見を有した人材にアドバイザー業務を委託することで、市有林整備における計画管理や広葉樹天然林の施業に関する指導・助言と、OJTによる林務担当職員の人材育成を推進した（地域林政アドバイザー1名、広葉樹のまちづくり推進アドバイザー1名）。	—
1. 民有林整備の推進	2. 人材育成	林業技術者確保・育成推進事業	1,859	1,409	林業技術者を確保・育成するため、飛騨市森林組合を講師に市内各高校生（吉城高等学校、飛騨神岡高等学校）を対象とした講座を実施したほか、三重県から市内林業事業体に就業した技術者に対し、補助金を交付した（1名）。	—
1. 民有林整備の推進	2. 人材育成	飛騨の“森で働く”見学会開催事業	62	62	比較的短期的な視点から、林業従事者を確保することを目的に、林業の基礎知識や飛騨市の林業の特徴等を知る「飛騨市・森のしごと見学会」を開催した（参加者数：3名）。また、令和5年度より市内民間事業者主導による林業・木工製造事業者等を対象としたインターンシップ見学ツアーが実施されている。	—
1. 民有林整備の推進	1. 森林整備	未整備森林整備事業（森林経営意向調査事業）	5,749	5,749	森林経営管理制度に基づき、飛騨市森林集約化推進協議会への委託により森林所有者に対して森林経営意向調査を実施し、森林整備に向けた森林集約化を推進した（意向調査及び集積計画：古川町末真地内1.77ha、古川町畦畑地内0.80ha、河合町大谷地内2.13ha、境界明確化：神岡町西漆山地内8.36ha）。	No.2
1. 民有林整備の推進	1. 森林整備	未整備森林整備事業（森林整備事業）	6,581	6,581	森林経営管理制度に基づく市町村森林経営管理事業により未整備森林の整備を実施した（保育間伐：河合町稲越地区11.23ha、河合町元田地区2.53ha、神岡町吉田地区3.24ha）。	No.3
1. 民有林整備の推進	2. 人材育成	高性能林業機械活用支援事業	180	180	市内において森林整備（間伐、再造林を行う主伐、支障木・危険木伐採等）を実施する林業事業者が作業の効率化を目的として借上げた高性能林業機械に対し、補助金を交付した（飛騨市森林組合：グラップル1台、対象期間：2ヶ月）。	—

事業区分	使途区分	事業名	事業費		事業の概要	資料
				うち森林環境 譲与税充当額		
2. 里山林整備 の推進	1. 森林整備	飛騨市里山林整備事業	14,129	14,129	人家に近く暮らしと密接に結びついている里山について、森林環境譲与税を財源に公益的機能の維持・向上を目的とした整備を行った（危険木処理：古川町野口地内0.0726ha、神岡町中山地内0.1350ha、神岡町森茂地内0.0363ha、バッファゾーン整備：神岡町船津地内1ヶ所、伐倒木除去：古川町末真地内0.2170ha、神岡町数河地内0.2025ha）。 また、有識者からなる検討会により、新たに林縁部の整備に関するガイドラインを策定した。	—
2. 里山林整備 の推進	1. 森林整備	里山環境維持・保全支援事業	765	765	地域住民等が協力して行う集落や人家に近い森林の適正管理に必要な活動を支援することで、集落環境の維持・向上を図った（小島城址公園整備委員会、西忍乙区、三川原常会）。	—
3. 広葉樹のま ちづくりの推 進	3. 木材利用	広葉樹のまちづくり普及推進事業	648	648	飛騨市広葉樹活用推進コンソーシアム会議（総会）開催するとともに、広葉樹のまちづくりの普及推進を図るため、広葉樹について市民とともに学ぶ「広葉樹のまちづくりセミナー」を開催した。また、国内市場における広葉樹の最新情報を収集するため、岩手県への調査視察を実施した。	—
3. 広葉樹のま ちづくりの推 進	1. 森林整備	広葉樹天然生林施業実施支援事業	4,998	4,998	飛騨市広葉樹天然生林の施業に関する基本方針に基づき民間事業者が主体となって実施する広葉樹施業に対し支援を行うことで、市内産広葉樹の安定生産を推進した（事業対象地：古川町黒内地内、帯状択伐：2.30ha、刈り出し：2.80ha）。	—
3. 広葉樹のま ちづくりの推 進	3. 木材利用	小径広葉樹サプライチェーン構築支援事業	5,064	945	地域おこし協力隊制度を活用した「広葉樹活用コンシェルジュ」を配置（1名）するとともに、市内産広葉樹の活用推進のため、飛騨市広葉樹活用推進コンソーシアムが実施する原木仕分けに要する経費に対し補助金を交付した（流通拠点での仕分け：535.727㎡）。	—
3. 広葉樹のま ちづくりの推 進	1. 森林整備	広葉樹天然林試験伐採事業	5,840	3,787	天然更新の事前評価等、飛騨市における広葉樹天然林施業の基本方針に沿った広葉樹施業の実証を目的とした天然林整備（帯状間伐）を実施した（場所：宮川町昔沼地内、下刈り2.40ha、帯状択伐0.80ha、作業路新設115.7m、搬出量265.165㎡、木材売上収入：2,053,254円）。	No.4
3. 広葉樹のま ちづくりの推 進	3. 木材利用	飛騨市産広葉樹活用推進支援事業	870	870	飛騨市産広葉樹材を活用し、市内外の商業店舗や観光施設、集会場等の内装木質化や、家具・什器等備品の導入、看板の設置に必要な経費に対し補助金を交付した（東京都足立区、東京スパルシヨールーム、飛騨市産ブナを活用したソファ及びテーブル）。	No.5
3. 広葉樹のま ちづくりの推 進	1. 森林整備	広葉樹天然林詳細資源量調査事業	2,343	2,343	UAVやモバイル3Dスキャナ等の最新技術の活用による効率的な広葉樹施業の実現を目指し、専門的な知見・ノウハウを有する企業への委託により、これまで人力以外の資源量把握が困難とされてきた天然林と人工林が混在する森林経営計画団地内の資源量調査を実施した。	—
3. 広葉樹のま ちづくりの推 進	4. 普及啓発	広葉樹林業の見える化推進事業	192	192	他地域にはない飛騨市の持続可能な広葉樹生産体制をPRするため、既存Webサイトに飛騨市広葉樹天然生林の施業に関する基本方針及び森林法に定める皆伐地における更新調査の結果を掲載するページを新たに制作した。	—

事業区分	使途区分	事業名	事業費		事業の概要	資料
				うち森林環境 譲与税充当額		
3. 広葉樹のまちづくりの推進	3. 木材利用	F S C 森林認証取得及びサプライチェーン整備事業	2, 121	2, 121	適正な森林管理がなされていることを示す国際認証である F S C 認証を市有林において取得（F M 認証）するとともに、認証材を適切に管理・加工することを認証する C o C 認証を取得する事業者に対し補助金を交付することで、F S C 認証材のサプライチェーンを整備した（F M 認証取得日：令和 5 年 10 月 30 日、C o C 認証取得事業者：市内 2 社）。	—
3. 広葉樹のまちづくりの推進	3. 木材利用	広葉樹端材市内循環活用事業	513	513	市内の小学 1 年生が教材として使用するプラスチック製のアサガオ観察用プランターを市内で生産される広葉樹製材の端材を活用し製作することで、資源の地域内循環利用を推進した（古川小学校：60 名、宮川小学校：3 名）。	—
3. 広葉樹のまちづくりの推進	4. 普及啓発	広葉樹活用ネットワーク化推進事業	844	844	姉妹森協定を締結する北海道中川町との相互交流のほか、都市部との新たな関係構築に向け、東京都港区と協定を締結し「みなと森と水ネットワーク会議」に参画した（港区との協定締結：令和 5 年 10 月 26 日）。	—
4. 多様な森林活用の推進	4. 普及啓発	広葉樹のまちづくりツアー開催事業	532	532	広葉樹の活用という全国でも珍しい挑戦に興味・関心を持っていただき、今後、取り組みの応援者や関連する様々な事業で連携できるパートナーを全国に増やすことを目的として、「広葉樹のまちづくりツアー」と題した現地見学会を実施した（計 4 回 延べ参加者数 34 名）。	No. 6
4. 多様な森林活用の推進	4. 普及啓発	高野千本桜夢公園整備事業	3, 065	843	旧古川スキー場を市民との協働作業により「高野千本桜夢公園」として整備し、新しい魅力として広く市内外に発信するため、来場者用に公園下部に駐車場を整備したほか、安全対策として上部駐車場に転落防止柵を設置した。	—
合 計			101, 656	61, 448		

令和 4 年度 基金積立額（年度末基金残高）	34, 053
令和 5 年度 基金取り崩し額	0
令和 5 年度 譲与税額	61, 948
令和 5 年度 積立額	500
令和 5 年度 利子額	65
令和 5 年度 基金積立額（年度末基金残高）	34, 618

■ 事業区分別集計

事業区分	充当額 (千円)	割合 (%)
1. 民有林整備の推進	27,918	45.43
2. 里山林整備の推進	14,894	24.24
3. 広葉樹のまちづくりの推進	17,261	28.09
4. 多様な森林の活用推進	1,375	2.24
合 計	61,448	100.00

■ 使途区分別集計

使 途 区 分	充当額 (千円)	割合 (%)
1. 森林整備	50,190	81.68
2. 人材育成	3,750	6.10
3. 木材利用	5,097	8.29
4. 普及啓発	2,411	3.92
合 計	61,448	100.00